

消防 やぐち

Vol.129
2026.2

矢口消防署管内で

火災による死者が発生しました。

令和8年1月、住宅火災により地域の方の大切な命が失われました。火災は一瞬にして、大切な人、大切なものを奪っていきます。



住宅火災において、死者が発生した主な出火原因は、「**たばこ、ストーブ、コンロ**」です。火災から大切な命と住まいを守るため、日頃からしっかりと備えましょう。

矢口消防署管内火災状況

項目	令和7年※	令和6年
火災総件数	36件	41件
建物火災	23件	31件
死者	0名	2名
けが人	13名	10名

※令和7年の数値は、速報値です。

STOP!

リチウムイオン電池火災

リチウムイオン電池関連火災とは、リチウムイオン電池を搭載した製品（差込みプラグ及び器具コードを除く）から出火した火災のことをいいます。

近年、急増！取扱いに要注意

- 取扱い方法をよく確認し、異常を感じた場合は、すぐに使用を中止しましょう。

万が一、火災が発生したら？



早く気づき、早く消す！

消火器の使い方を知っておきましょう！

消火器

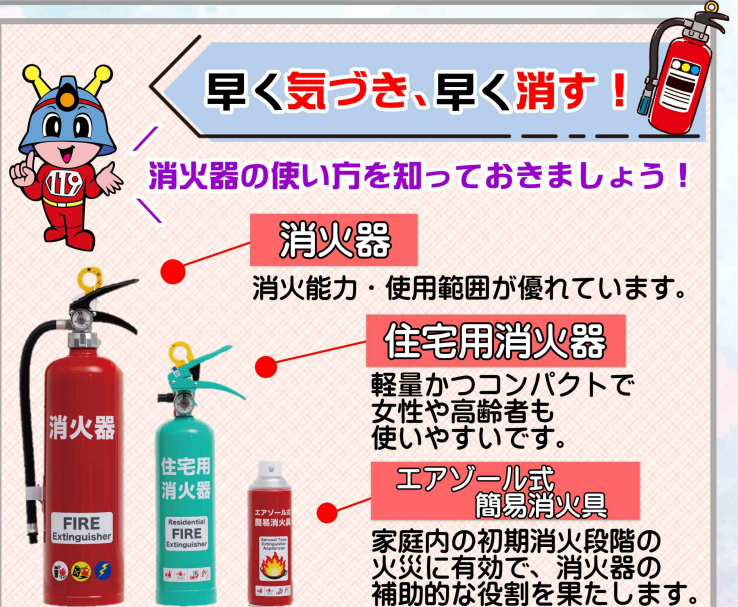
消火能力・使用範囲が優れています。

住宅用消火器

軽量かつコンパクトで女性や高齢者も使いやすいです。

エアゾール式簡易消火具

家庭内の初期消火段階の火災に有効で、消火器の補助的な役割を果たします。



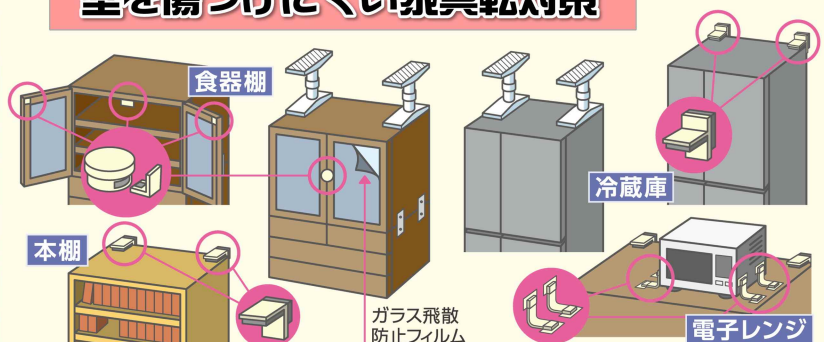
いつ来るかわからない地震…

家具転対策の見直しを！



家具転対策とは、家具類（家具や家電など）の転倒・落下・移動防止対策のことをいいます。地震時に家具類が固定されていないと、家具類や割れたガラスなどでケガをする、電気ストーブなどに物が落下して火災になる、家具類がドアや廊下をふさいで避難できなくなる可能性があります。

壁を傷つけにくい家具転対策



※上記はあくまで一例です。他にも壁などを傷つけにくい対策器具が多く出ています。

救急車の適時・適切な利用を！

救急車を必要とする人が必要な時に安心して利用できるよう、**適時・適切**な利用にご協力ください。



救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったら...

「#7119」東京消防庁救急相談センター

24時間365日、相談医療チームが救急車の必要性や受診可能な医療機関の案内を行っています。

詳しくはこちら



東京版救急受診ガイド

インターネットで、病気やケガの緊急度、医療機関での受診の可能性、受診する科目などが確認できます。

詳しくはこちら



「Live119」で応急手当のアドバイス

現場と映像を共有する「Live119」

通信指令員が、通報者の撮影しているライブ映像を確認しながら応急手当のアドバイスを行います。



救急車をお願いします。
応急手当の方法が
分かりません！



映像通報を使い、
応急手当の方法を
お伝えします。

通報者は東京消防庁からスマートフォンに送られてくるショートメールにアクセスするだけで、簡単に映像を共有することができます。

※事前登録の必要はありません。

矢口消防団員募集！



消防団員募集

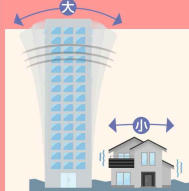


入団条件

- ◇ 矢口消防署管内に
居住・通勤・通学している方
- ◇ 18歳以上の健康な方



もしもの時に！ マンション防災訓練



東京都では、約900万人の方がマンション等に居住しています。いざという時のために、防災訓練に参加しましょう。



レジャーの際に注意！

2026年1月1日より、**林野火災警報**が運用開始！

詳しくはこちら



1月から5月の林野火災多発期において、**乾燥注意報等**の発令指標を満たした場合、都内の対象区域に対して**林野火災警報**を発令し、火の使用制限を呼びかけます。

春の火災予防運動

令和8年3月1日(日)から同年3月7日(土)まで

令和7年度 東京消防庁火災予防標語

目で確認 声出し確認 火の用心

(作者：岩崎 いわさき 公瑠美さん 清瀬市在学)

